

# 令和6年度 学校経営計画

中能登町立鹿西小学校

校訓 「一日生きることは 一歩進むことでありたい」 湯川秀樹博士

- 1 教育目標 ふるさと鹿西に愛着と誇りを持ち、未来を切り拓く資質・能力の育成  
～「学ぶ力」・「関わる力」・「やり抜く力」を鍛えて一歩前進～
- 2 学校経営方針  
「学ぶ力」・「関わる力」・「やり抜く力」を鍛え、保護者、地域と共に、『笑顔にあふれ、みんなが輝く学校』を創る。
- 3 めざす学校像 『笑顔にあふれ、みんなが輝く学校』  
◇安心して楽しく学ぶことができ、生きる力を育むための努力を惜しまない学校  
◇元気な挨拶と明るい笑顔があふれ、仲間や保護者、地域との関わりを大切にする学校  
◇心身の健康への関心を高め、困難な状況も乗り越えようとする強い体と心を育む学校
- 4 めざす児童像  
◇「かしこい子」 自ら進んで課題解決に向かう（学ぶ力）  
◇「やさしい子」 仲間やふるさとを大切にする（関わる力）  
◇「たくましい子」 心身が健康で、粘り強く取り組む（やり抜く力）
- 5 めざす教職員像  
◇自らの責務を自覚し、向上心を持って学び続け、わかる授業に取り組む教職員  
◇「褒める・認める・励ます」指導を進め、報連相を迅速に行い、チーム対応ができる教職員  
◇心身の健康と業務改善に高い意識を持ち、高め合い、支え合う教職員
- 6 学校経営の重点 キーワード：「鍛える」
  - (1) 「学ぶ力」を鍛える
    - ・学習規律の定着と、基礎的・基本的な力及び主体的・対話的に課題解決を果たす力を育む授業
    - ・学習者主体の授業への転換、児童の学びを見取る力を向上させる校内研修
    - ・主体的・対話的で深い学びにつながるタブレット端末の効果的な活用
  - (2) 「関わる力」を鍛える
    - ・児童が主役となる行事や学習活動、達成感が実感できる場の設定
    - ・地域の教育資源の活用と地域への発信を位置付けたカリキュラムマネジメント
    - ・良好な人間関係の構築やコミュニケーション力を育む取組実践
  - (3) 「やり抜く力」を鍛える
    - ・心身の健康のための自己管理能力の育成、生活習慣の改善に係る保護者への啓発
    - ・自己目標を設定し、主体的に体力向上に取り組むことができる体育的活動
    - ・挑戦する、我慢する、努力する場を設定、一生懸命取り組む過程を重視し称賛